

主な内容

- 2 史跡棚底城跡を 歴史と人の集いの場へ
- 8 令和6年 二十歳のつどい
- 10 いきいき健康
- 12 令和5年分 市・県民税の申告
- 15 暮らしの情報
- 28 キラリ天草人
- 29 学芸員のイチオシ/天草見どころ図鑑
- 30 元気☆あまくさっこ/〇〇な人み〜つけた!
- 31 ハッピーバースデー
- 32 宝島のわだい
- 34 市民のひろば
- 38 休日在宅病(医)院/水道修繕当番店 献血日程
- 39 お出かけ情報/市長コラム
- 40 天草つんでフェスタ2024

天草市公式 SNS



| 人のうごき   |                | 12月末日現在   |      |
|---------|----------------|-----------|------|
| 12月中の異動 |                | ※( )内は前月比 |      |
| 人口      | 73,437人 (102減) | 出生        | 32人  |
| 男       | 34,714人 (46減)  | 死亡        | 118人 |
| 女       | 38,723人 (56減)  | 転入        | 90人  |
| 世帯数     | 36,152 (23減)   | 転出        | 106人 |

問い合わせ先

|     |   |
|-----|---|
| 本 庁 | 天草市役所 ☎23-1111<br>〒863-8631 天草市東浜町8番1号  |
| 支 所 | 牛 深☎73-2111・有 明☎53-1111<br>御所浦☎67-2111・倉 岳☎64-3111<br>栖 本☎66-3111・新 和☎46-2111<br>五 和☎32-1111・天 草☎42-1111<br>河 浦☎76-1111 |

平成14年に旧倉岳町の町史編さんを進める中で明らかになった「棚底城跡」。天草最高峰である倉岳の尾根先端部にあるこの場所には、これまでの発掘調査で、建物が建っていたことを示す多数の柱を立てるための穴や、外国製の陶磁器の破片など約2,000点が出土しました。このような、肥後・天草地域の政治・軍事の変遷を知るうえで欠かせない貴重な遺跡であることが評価され、平成21年7月に国の史跡に指定されました。

今号では、史跡棚底城跡の整備とともに進めているガイダンス施設の建設に向けた取り組みについて紹介します。

☎ 文化課 ☎32-6784

※史跡棚底城跡整備イメージ図

# 史跡 棚底城跡を 歴史と人の集いの場へ



▲棚底城跡（登り口）

## 棚底城とは

上津浦氏は、戦いを有利に進めるため、姫戸・龍ヶ岳地域にいた家来をたびたび相良氏のもとに派遣していました。これらの地域は棚底の東側にあり、上津浦氏が海を渡って相良氏と連携するにあたり、棚底は重要な場所でした。一方の栖本氏は、彼らの関係を遮断することで上津浦氏の力を弱めることが戦略上の大

きな課題でした。その上津浦氏と栖本氏の勢力争いの舞台の一つとなったのが棚底城です。栖本氏が棚底城を占拠し、上津浦氏の一族が城を降りたことから始まった「棚底抗争」は、周辺の大名を巻き込みながら幾度となく奪い合いが繰り返され、最終的には、相良氏の仲介によって棚底城が上津浦氏に明け渡されるまで続きました。

## 戦国時代の天草

戦国時代の天草諸島は、志岐氏・天草氏・大矢野氏・栖本氏・上津浦氏などの「国人」と呼ばれる領主が治めていました。誰かが突出して治めたり、有力な勢力が支配したりすることはなく、定期的に集会を開いて、さまざまなことを議論するスタイルで政治を行っていたことが分かっています。

ます。彼らを「天草一揆」と呼びます。しかし、その一方で勢力争いも繰り広げられており、特に対立関係にあったのが上津浦氏と栖本氏。天草諸島の他の国人たちと手を組んで攻撃を仕掛けたり、人吉方面にいた有力な大名・相良氏や島原の有馬氏などを巻き込んだ戦いが行われていました。

## 棚底城跡ガイド施設建設 倉岳支所移設へ



棚底城跡の価値や天草一揆衆の歴史・城などを分かりやすく紹介し、交流を深める拠点としてガイド施設を整備することとし、取り組みを進めています。

また、倉岳支所庁舎の老朽化により、大規模な改修工事など庁舎の維持補修が重要な課題となっています。

このことから、史跡棚底城跡とまちづくりの連携、施設の管理運営でのコスト面などを考慮した結果、ガイド施設と倉岳支所を併設することとしています。

### 建設予定地



棚底地区振興会広場を中心としたエリアを建設予定地としています。

棚底城跡を一望できる国道沿いにあり、また、ガイド施設および支所としての利便性が高められることから、この場所を選定しました。

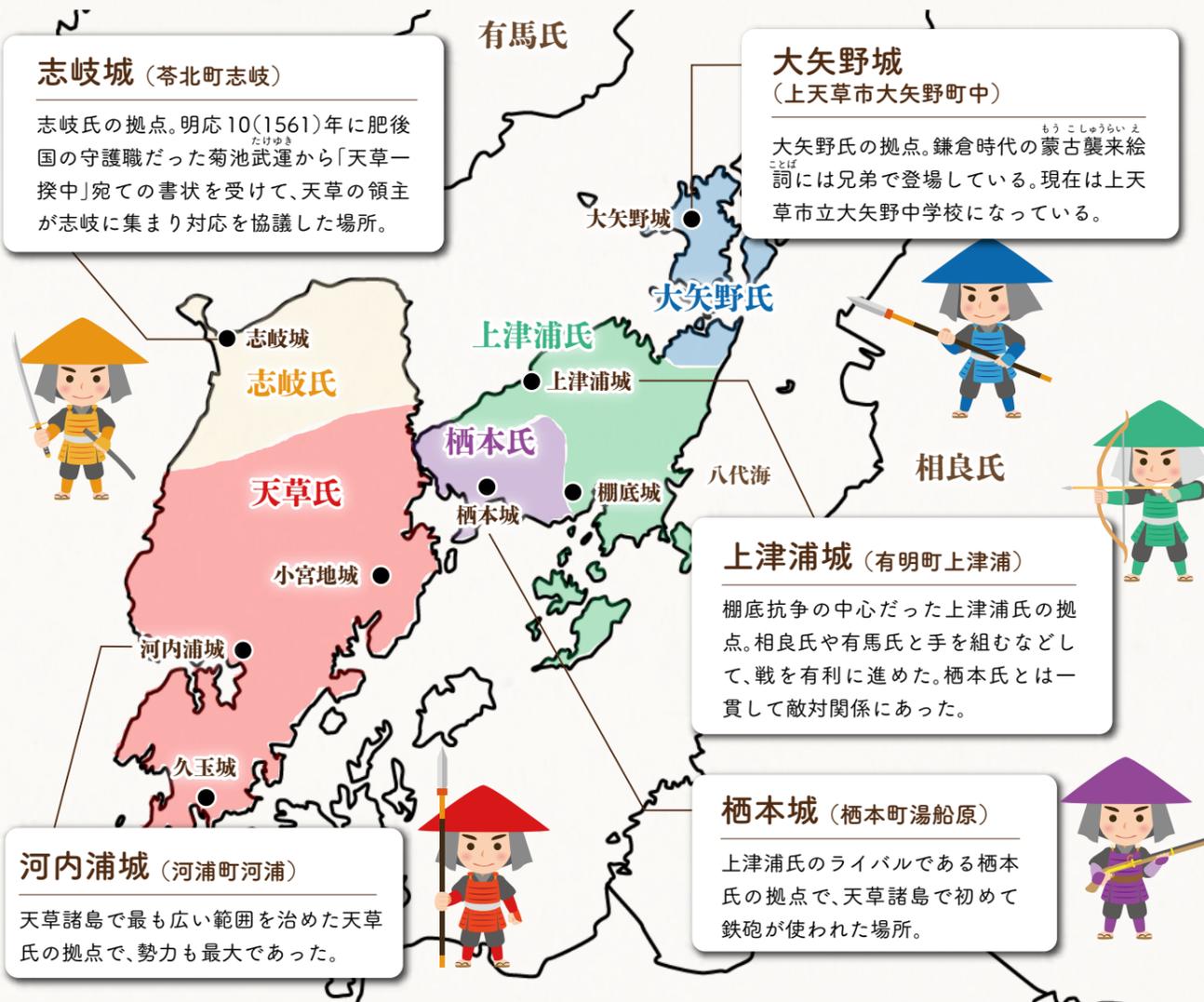
志岐氏・天草氏・大矢野氏・栖本氏・上津浦氏

## 天草一揆衆 の居城

天草諸島にある戦国時代の重要な城跡や棚底城跡と歴史的・位置的に関係が強い城跡、特徴的な遺構が良好に残る城跡を調査して、重要性が確認できたものから随時、国指定を目指すこととしています。

天草諸島の戦国時代の城

棚底城跡だけではない！



### 志岐城 (苓北町志岐)

志岐氏の拠点。明応10(1561)年に肥後国の守護職だった菊池武運から「天草一揆中」宛ての書状を受けて、天草の領主が志岐に集まり対応を協議した場所。

### 大矢野城 (上天草市大矢野町中)

大矢野氏の拠点。鎌倉時代の蒙古襲来絵詞には兄弟で登場している。現在は上天草市立大矢野中学校になっている。

### 上津浦城 (有明町上津浦)

棚底抗争の中心だった上津浦氏の拠点。相良氏や有馬氏と手を組むなどして、戦を有利に進めた。栖本氏とは一貫して敵対関係にあった。

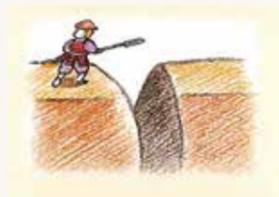
### 栖本城 (栖本町湯船原)

上津浦氏のライバルである栖本氏の拠点で、天草諸島で初めて鉄砲が使われた場所。

### 河内浦城 (河浦町河浦)

天草諸島で最も広い範囲を治めた天草氏の拠点で、勢力も最大であった。

## 棚底城跡で見る ことができる「遺構」



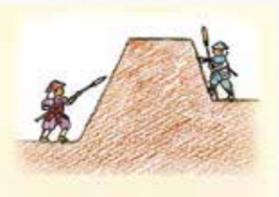
**ほりきり 堀切**…曲輪同士の区切りや、尾根と城との境界をはっきりさせるための堀。



**たてぼり 堀**…敵に斜面の横移動をさせないように掘られた堀。



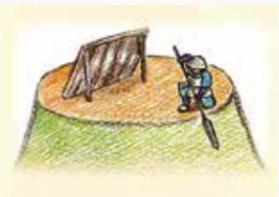
**よこぼり 堀**…土塁や曲輪に沿って掘られた堀。



**どるい 土塁**…土を盛って敵の侵入を防ぐ、堤防状のもの。



**きりぎし 切岸**…曲輪に敵が登ってくることを防ぐため、わざと切り立たせた崖。



**くわく 曲輪**・**かく 郭**…地面を削って平らにした場所で、建物などがあつた。高いところから順にI郭、II郭となり、棚底城跡はVIII(8)郭までである。

遺跡に残っているものうち、建物や防衛施設の跡などのことを「遺構」と言います。

### 「遺構」

棚底城を含む戦国時代に天草諸島にあった城は、山に築かれた「山城」です。山を削り、掘り、盛り固めたものなので材料は土。建物は木造の簡単なものが多く建てられていました。石垣や天守はありません。

### 「山城」

# 見て、感じて、楽しみながら 歴史を感じる交流拠点



国の重要文化財としての価値を高め、棚底城跡および関連する城の歴史を分かりやすく見てもらえるよう、次の4つの機能を取り入れた施設を目指します。

## 施設の機能



### 展示 (写真は先行事例)

- ・ 史跡の価値(調査成果など)を見せ、伝える
- ・ 遺構を視覚的に伝える

### 棚底城跡コーナー

城跡の構造を100分の1スケールにした模型などを展示



▲安来市立歴史資料館 (島根県安来市)

### 戦国の天草コーナー

戦国の天草コーナーとして、棚底抗争や相良氏等の動きが分かる大型ジオラマなどを展示



▲雲仙岳災害記念館がまだすドーム (長崎県島原市)

### 交流・学習支援

- ・ 棚底城をはじめ、中世城郭群のビジターセンターとしての利便性の向上
- ・ 市の歴史を中心とした文化観光拠点

### 情報発信

- ・ 調査研究活動などの情報発信
- ・ 他地域との積極的な連携、情報交換

### 調査研究

- ・ 調査成果や収集資料を整理・保管し、後世に残す
- ・ 今後の調査研究、整備の活動拠点

### その他

- ・ 多目的トイレの設置のほか、授乳室にはミルクを作るための給湯設備やベビーベッドを設置
- ・ 屋根付きの障がい者専用駐車場や大型バス駐車場などのほか、駐車場はマルシェやイベントでも活用できる広いスペースを確保



## 天草東海岸の観光ルートの拠点に



棚底地区振興会  
会長 稲津 千明 さん

### ■棚底城跡の調査が始まったときの地元の反応

発掘調査が行われる前は、棚底城跡はやぶだらけの山だったので、地元としては「城があったんだな」という認識はありましたが、そこまで価値があるものとは思っていませんでした。

しかし、平成21年に国史跡に指定されたときは、天草で唯一の国史跡ということでもうれしかったです。同時に、「これから棚底城跡をしっかり守っていかなければならない」という思いも芽生えました。

### ■振興会としての取り組み

振興会の会員など総勢50

を超えるメンバーで年6回以上の草刈りを行っています。また、倒木がないか、遺構が崩れていないかなどを確認するために、月1回の見回り管理も行っています。

令和3年に立ち上げた「棚底案内人の会」では、史跡めぐりや倉岳ウォークなどのイベントで棚底の歴史などを紹介しています。ガイドンス施設ができれば観光客も増えると思いますので、これからも学習を重ねる活動を続けていきたいと思っています。

### ■棚底城跡・ガイドンス施設に期待すること

地元の業者によるマルシェを開催し、天草のお土産や倉岳町の特産品などを紹介したりできれば、地域の経済効果にもつながると思います。

また、ロックバンド・WANIMAの聖地となっているパチンコ大和の跡地、天草最高峰の倉岳、御所浦町に新しくできる恐竜の島博物館など、ガイドンス施設が天草東海岸の観光ルートの拠点になることを期待しています。

interview

## 地元棚底に眠る戦国時代の記憶



史跡棚底城跡整備検討委員会  
副委員長 歳川 喜三生 さん

### ■注目される前の棚底城跡

専門家ではありませんが、旧倉岳町の職員で歴史に興味があり、「八代日記」という相良氏の歴史を記した書物を何気なく読んでいたところ、「棚底」という表記が幾度となく出てきて驚きました。城跡があることは知っていましたが、やぶの状態でも私たちの遊び場だったため、特段気にしていない場所でした。早速、現地に登ってみると、須恵器や青磁、土師器などが見つかり、「これはすごいことだ!」と興奮したのを覚えています。

### ■これまでの調査

棚底にすごいものが眠っていると町長に説明に行き、熊本からも専門の先生に現地へ来て

もらい、お墨付きをもらえました。その後は、天草市への合併に向けた町史編さんの一環で平成14年に調査を開始。雑木の伐採から始まり、発掘調査により無数の柱穴や生活用品、基石などを発見しました。

### ■棚底城跡の魅力

棚底城跡は、他の天草の中世城郭と比べてかなり規模が大きく、倉岳の扇状地として開けているため、見晴らしが良い場所です。発掘された外国産陶磁器からも分かるように、外国との交流が行われていたことも魅力の一つです。

### ■棚底城跡・ガイドンス施設に期待すること

棚底城跡を多くの人に訪れてもらいたいのですが、城跡は敵から攻められにくくするため、登りにくくなっています。保存の関係でバリアフリーへの対応が難しい面もありますが、ガイドンス施設で当時の状況を分かりやすく説明し、可能な人は現地にも足を運んでみてほしいです。

棚底城跡を動画でも紹介しています!

市公式  
YouTube  
チャンネル▶



国指定史跡「棚底城跡」。熊本城のように石垣があり、天守があるものと違い、山城であるため少し分かりにくいと感じる人もいるかもしれません。ガイドンス施設がオープンすることで、棚底城跡を含めた天草の歴史を学ぶことができます。また倉岳町、そして天草市の新たな交流の場を目指します。